

# 試験報告書

依頼者 アンデス電気株式会社

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 空気清浄機 バイミクロンサークル BM-H700シリーズ

表題 浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験

2018 年(平成 30 年)04 月 18 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

## 浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験

### 1 依頼者

アンデス電気株式会社

### 2 検体

空気清浄機 バイミクロンサークル BM-H700シリーズ

### 3 試験概要

一般社団法人 日本電機工業会 JEM 1467 家庭用空気清浄機(2015年3月25日改正)  
 附属書D(規定) 「浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験」により試験を行った。

#### 1) 試験実施年月日

2018年04月24日

#### 2) 試験実施場所

大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所

### 4 試験結果

結果を表-1及び図-1に示した。

なお、参考情報として試験中の浮遊粒子数の測定結果及び温湿度を図-2及び3並びに表-2に示した。また、試験条件を表-3に示した。

表-1 ゼラチンフィルタのファージ感染価測定結果

試験 ファージ	対 象	ファージ感染価 (PFU/枚)				
		開始時	7分後	14分後	21分後	28分後
φX174	自然減衰 (検体未作動)	$8.9 \times 10^5$	$8.9 \times 10^5$	$7.4 \times 10^5$	$5.7 \times 10^5$	$8.4 \times 10^5$
	検体作動*	$1.3 \times 10^6$	$1.9 \times 10^5$	$8.1 \times 10^3$	$1.5 \times 10^3$	$2.2 \times 10^2$

\* 作動条件：最大風量

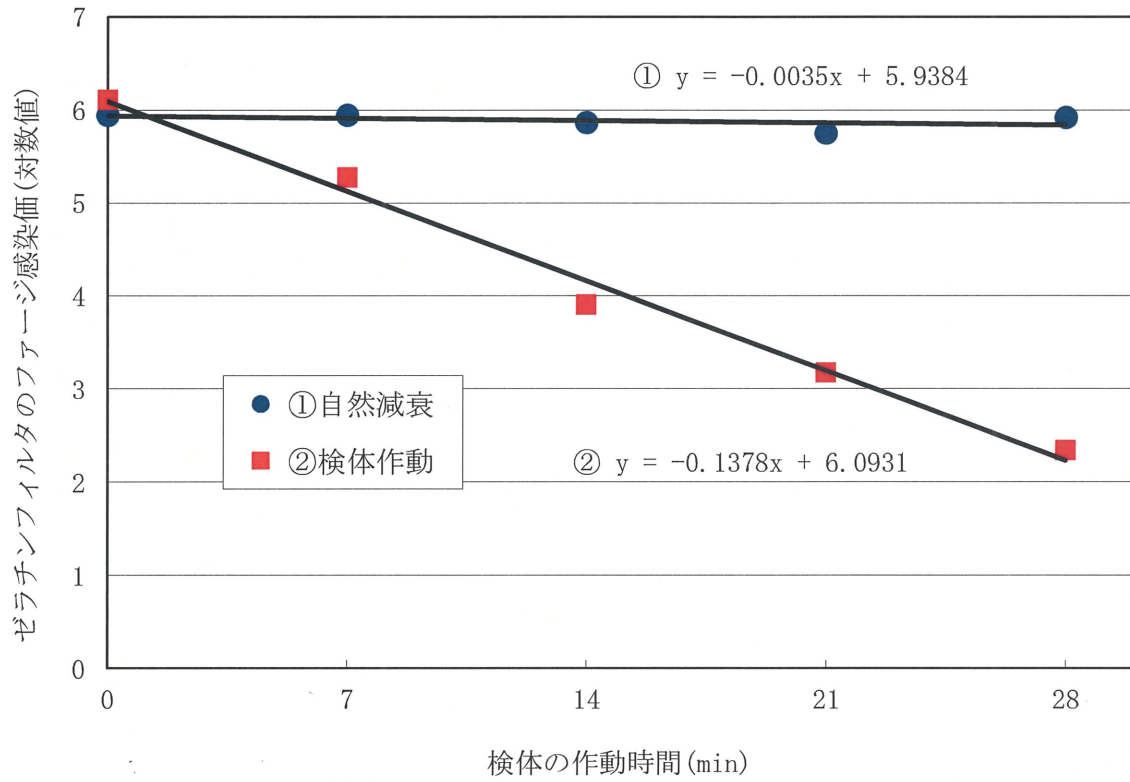


図-1 近似式から描いたグラフ

表-2 試験開始時及び終了時の温湿度

対象	温度(°C)		湿度(%RH)	
	開始時	終了時	開始時	終了時
自然減衰	24	23	50	50
検体作動	23	23	40	50

測定機器：おんどとりTR-72nw[株式会社ティアンドデイ]

表-3 試験条件

試験チャンバー容積	約25 m <sup>3</sup> [4000 mm(D) × 2776 mm(W) × 2263 mm(H)]
試験ファージ	<i>Escherichia coli phage</i> φX174 NBRC 103405
宿主菌	<i>Escherichia coli</i> NBRC 13898
ファージ液の感染価	1.8 × 10 <sup>9</sup> PFU/mL
ファージ液の噴霧量	8 mL(0.4 mL/min × 20分間)
検体作動条件	最大風量
検体作動時間	開始時, 7分, 14分, 21分, 28分
ゼラチンフィルタによる空気捕集量	80 L(2.4 m <sup>3</sup> /h × 2分間)
ゼラチンフィルタの洗い出し液	りん酸緩衝生理食塩水, 10 mL
ファージ感染価測定方法	プラーク法

以 上